

第4回 国際宝飾展 秋 会期・会場の移動が決定！

**「来場者が大幅に増える」ことが確実な為、
会場はパシフィコ横浜 に移動、10月末の開催へ**

会期:2016年10月26日(水)~28日(金)



新会場に決まったパシフィコ横浜

2016年秋に開催の、第4回 国際宝飾展 秋（通称：秋のIJT）は会期・会場を変更して開催することが決定した。当初は前年同様、池袋サンシャインにて開催の予定だったが、多数の出展社の要望を受け、パシフィコ横浜に会場を移すこととなる。また、会期も、海外バイヤーがより来場しやすい10月末に移動する。移動によるメリットは、以下の通り。

1) 横浜が近くて便利な為、また10月下旬の開催の為 来場者が増加

会場が位置する横浜・みなとみらいは、渋谷・新宿・東京駅から約30分、新横浜から約13分と来場に便利な立地。会場近くには、ホテル・レストラン、ショッピングセンターも充実しており、港も近く、観光地としても魅力的である。更に年末仕入れにはさらに最適な会期の為、来場者が増えることは確実となる。

パシフィコ横浜は 近くて便利！

- 1 東京駅から電車で約28分
- 2 渋谷駅から電車で直通30分
- 3 新横浜駅から電車で約13分
- 4 羽田空港から高速バスで直通35分



※1～3は みなとみらい駅までの所要時間
※4 所要時間は交通状況により前後します



2) 海外バイヤーが、前回の670名から2倍の1,500名に増加

国慶節（中国の大型連休 10月1日～7日）と重ならないため、より多くの中国・香港・台湾からのバイヤーが来場可能となった。また9月、11月に開催される香港ジュエリー展と、約1か月の期間が空くため、今まで以上に多数のバイヤーが来場する。



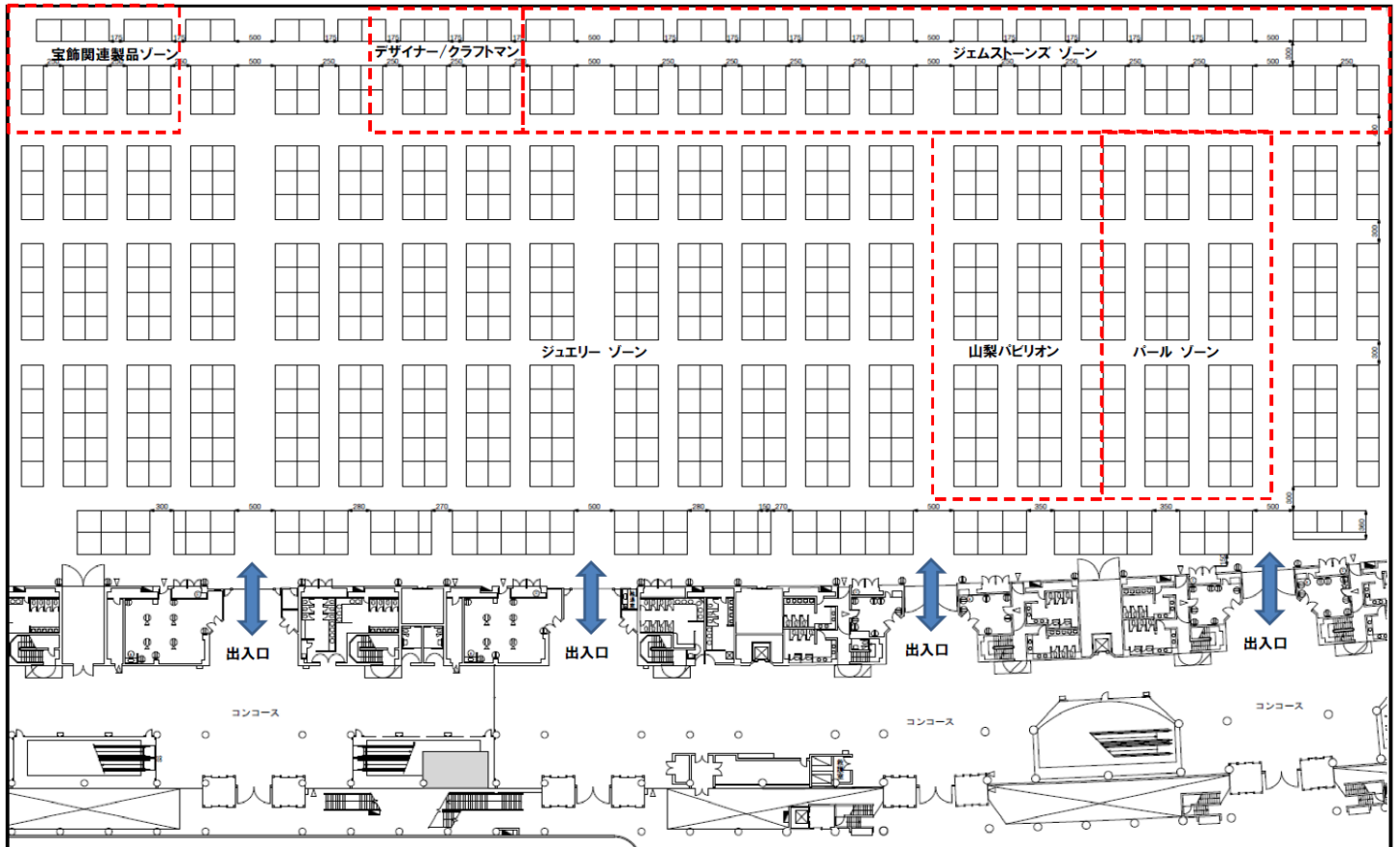
2016年1月開催のIJTに大挙して来場した海外バイヤー。次回秋のIJTでも同様の光景が期待できる。

3)1つのフロアで開催でき、来場者にとってより見やすい会場に

サンシャインは、展示フロアが3階層に分かれて、見にくいという苦情が来場者・出展社から寄せられていたが、パシフィコ横浜では1フロアでの開催となる。今回の移動により、来場者が全てのブースに訪問でき、出展各社の売上が上がると見込まれる。

4) 横浜に移ることで、出展規模が70%拡大し展示会の魅力が増加

池袋サンシャインの会場は既に満杯状態になっていたが、パシフィコ横浜に移ることで、サンシャインに比べ出展スペースを70%拡大できることになる。これにより今までスペースがなくて出展を断らざるを得なかった企業の出展が可能になるため、展示会の規模拡大により魅力が更に増し、来場者が増加する。



パシフィコ横浜での会場レイアウト。広く1フロアでの開催となる。

上記のことから、第4回秋のIJTには、**当初予定していた1万2千名を大幅に上回る20%増の、1万5千名の来場が確実となった。**またこれを受け、既に出展スペースを拡大する出展社も続々と出てきている。この秋、宝飾業界にまた新しい活気が生まれそうだ。